

# 令和 1（2019）年さけます来遊状況（第 2 報：9/30 現在）

## 3 サケ河川捕獲状況

国立研究開発法人水産研究・教育機構

北海道区水産研究所 さけます生産技術部

- 9 月末までの全国の河川捕獲数は 63 万尾 [前年同期比：124%、平年\*1 同期比：62%]
- 北海道の河川捕獲数は平成以降（1989 年以降）では 5 番目に少ない
- 9 月末までの採卵数は全国で 2 億 1,688 万粒 [前年同期比：113%]

\*1：平年とは、平成元（1989）～平成 30（2018）年の平均値

（全国）

9 月末までのサケ河川捕獲数（全国の河川で人工ふ化放流用に捕獲されたサケの数）は 63 万尾 [前年同期比：124%、平年同期比：62%] と前年は上回っていますが、平年の 6 割程度となっています（表 1）。

また、9 月末までの全国の採卵数の合計は 2 億 1,688 万粒 [前年同期比：113%] となっています。なお、種卵の確保状況は地域によって異なります。詳細は、令和元年度さけ捕獲採卵漁獲速報（令和元年 9 月 30 日現在）を参照ください。

表1. サケ河川捕獲数(全国)

来遊年	9/30現在	最終
2014(H26)	105	417
2015(H27)	146	488
2016(H28)	72	321
2017(H29)	41	258
2018(H30)	51	330
2019(R1)	63	—
平年	101	465

(北海道)

9 月末までの北海道のサケ河川捕獲数は 62 万尾[前年同期比:132%、平年同期比:65%]と、平成以降（1989 年以降）では 5 番目に少なく、平成 20（2008）年に近い水準となっています（表 2 および図 1）。

地域別にみると、日本海側（オホーツク海区および日本海区）では 40 万尾[前年同期比:167%、平年同期比:76%]と前年を上回っていますが、平年と比べると 76%となっています。太平洋側（根室～えりも以西海区）では 22 万尾[前年同期比:96%、平年同期比:51%]とほぼ前年並ですが、平年の半分の水準にとどまっています。（表 2 および図 1）。

北海道全体の採卵数の合計は 9 月末時点で 2 億 1,187 万粒[前年同期比:120%]となっていますが、種卵の確保状況については地域によって異なります。

表2. サケ河川捕獲数(北海道)

単位:万尾

来遊年	北海道全体		北海道太平洋側		北海道日本海側	
	9/30現在	最終	9/30現在	最終	9/30現在	最終
2014(H26)	102	285	42	117	59	168
2015(H27)	141	356	77	164	64	192
2016(H28)	71	232	35	103	36	129
2017(H29)	39	164	14	51	25	113
2018(H30)	47	224	23	89	24	134
2019(R1)	62	-	22	-	40	-
平年	96	304	43	132	53	172

\*四捨五入の影響で、地域の合計が北海道全体と一致しない場合がある。

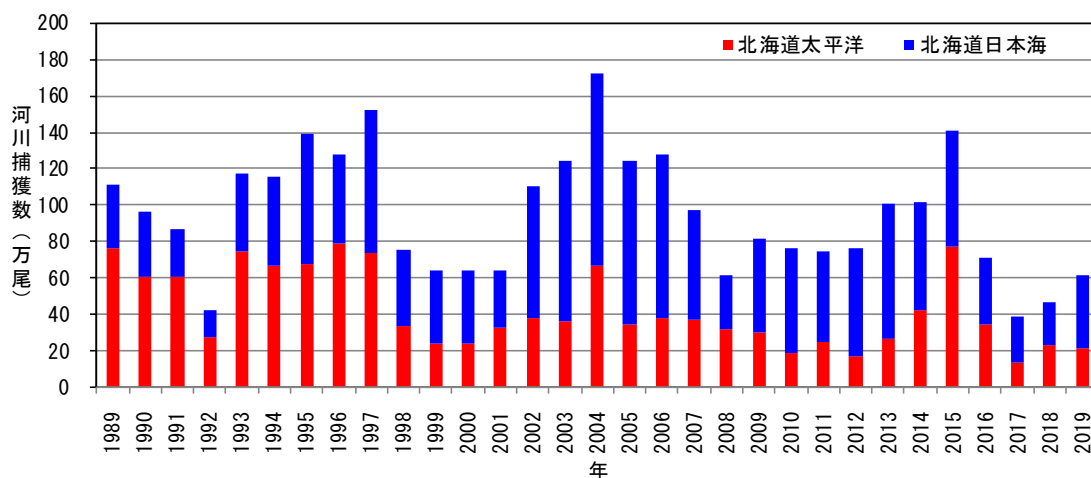


図1. 8月1日～9月30日までの北海道サケ河川捕獲数（累計値）. 2019年は速報値.

(本州)

本州のサケ河川捕獲数は一部未集計の地域もありますが、9月末の時点で約1万尾となっています(表3)。

例年、本州の河川捕獲は10月以降に本格化します。

表3. サケ河川捕獲数(本州)

単位:万尾

来遊年	本州全体		本州太平洋側		本州日本海側	
	9/30現在	最終	9/30現在	最終	9/30現在	最終
2014(H26)	3	132	3	83	0	49
2015(H27)	5	132	4	74	0	58
2016(H28)	1	89	1	59	0	31
2017(H29)	2	94	2	60	0	33
2018(H30)	4	106	4	78	0	28
2019(R1)	1	-	1	-	0	-
平年	5	161	5	125	0	35

\*四捨五入の影響で、地域の合計が本州全体と一致しない場合がある。